



Your dreams. Woven together.

2022年6月期 第1四半期 決算説明資料

2021年11月12日

(証券コード:7747 東証一部、名証一部)



2022年6月期(1Q累計) 決算のポイント-1

売上高は18,120百万円 <前年同期比 +25.8% >
～新型コロナウイルスの影響からの回復やニーズの増加などにより、
メディカル事業・デバイス事業共に大幅に増加～

■ メディカル事業 ～海外市場における症例数回復や市場ニーズの増加などにより大幅増収～

国内

- コロナ影響による症例数は、前年同期比に対してやや減少
- 循環器系分野は、PTCAガイドワイヤーや貫通カテーテルなどを中心に横ばいに推移
- 非循環器系分野は、消化器系製品の直接販売化切り替えに伴う返品が生じたため一時的に微減

海外

- コロナ影響による症例数は、全地域において前年同期比に対して増加
- 循環器系分野は、PTCAガイドワイヤーや貫通カテーテルなどが、中国・欧州を中心に全地域で好調に推移
- 非循環器系分野は、末梢血管系及び腹部血管系製品、OEM製品が増加
- M&Aの実施に伴う売上高の増加(循環器系、非循環器系)

■ デバイス事業 ～海外市場を中心に医療部材・産業部材共に増加傾向～

- ◆ 医療部材は、米国向けの腹部血管系カテーテル部材及び循環器系検査用カテーテル部材が増加
- ◆ 産業部材は、国内市場の建築関連が減少するも、海外市場のレジャー・自動車・建築関連取引が増加

□ 為替動向(円安)による売上高増加影響(+762百万円)



2022年6月期(1Q累計) 決算のポイント-2

研究開発費やM&Aに関連する販管費が増加するも 売上高好調に伴い営業利益増益

- **売上総利益は11,978百万円<前年同期比 +19.6% >**
 - 売上高の増加に伴う売上総利益の増加
- **営業利益は3,757百万円<前年同期比 +6.3% >**
 - 研究開発費(1,961百万円)の増加(前年同期比+238百万円、売上高比率10.8%)
 - 海外市場の売上高増加や直接販売化推進に伴う営業関係費用の増加
 - 4社の株式取得に伴うのれん償却額(397百万円)などの増加(前年同期比+359百万円)
 - M&Aに伴う対象会社の費用の増加(前年同期比+169百万円)
- **経常利益は3,798百万円 <前年同期比 +9.1% >**
 - 為替差益の増加(前年同期比 +118百万円)
 - 株式交付費 82百万円の発生
- **親会社株主に帰属する四半期純利益は3,332百万円 <前年同期比 +28.6% >**
 - 段階取得に係る差益 615百万円の発生

為替 (単位:円)	US\$	EURO	中国元	BAHT
2022年6月期 1Q	110.10	129.83	17.02	3.35
2021年6月期 1Q	106.23	124.08	15.35	3.39



決算ハイライト 前年同期比

	2021年6月期		2022年6月期				(ご参考)			
	1Q実績		1Q実績		前年同期比		前期と同条件の為替レート時			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	14,407	100.0	18,120	100.0	3,712	25.8	17,358	100.0	2,950	20.5
売上総利益	10,015	69.5	11,978	66.1	1,962	19.6	11,235	64.7	1,219	12.2
のれん等償却前 営業利益	3,572	24.8	4,154	22.9	582	16.3	—	—	—	—
営業利益	3,534	24.5	3,757	20.7	222	6.3	3,106	17.9	△428	△12.1
経常利益	3,483	24.2	3,798	21.0	315	9.1	3,148	18.1	△335	△9.6
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	2,591	18.0	3,332	18.4	740	28.6	2,681	15.4	90	3.5
EPS (円)	9.95	—	12.31	—	2.36	23.7	—	—	—	—
EBITDA	4,715		5,474		759	16.1				



セグメント別売上高

	2021年6月期 1Q実績		2022年6月期 1Q実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
メディカル事業	12,673	88.0	15,903	87.8	3,229	25.5
デバイス事業	1,734	12.0	2,217	12.2	483	27.9
合計	14,407	100.0	18,120	100.0	3,712	25.8

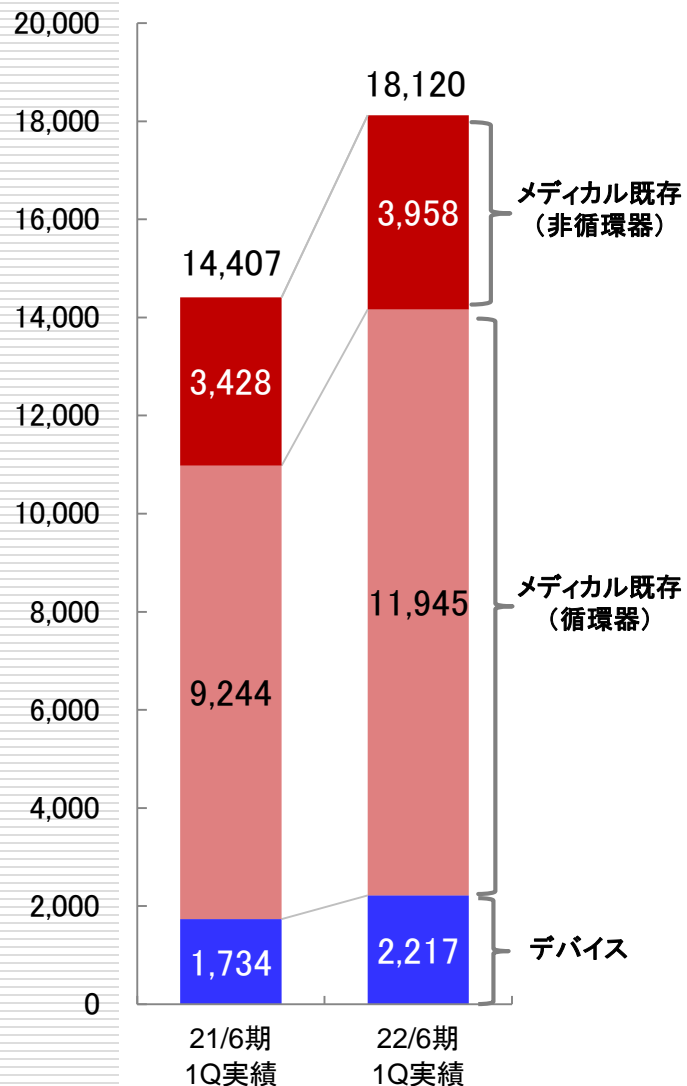
(参考)

医療機器分野	13,409	93.1	16,972	93.7	3,562	26.6
産業機器分野	997	6.9	1,148	6.3	150	15.1



第1四半期 売上高の動向

(百万円)



(単位:百万円)	2021/6期 1Q実績	2022/6期 1Q実績	前年同期比	
			増減額	率(%)
売上高合計	14,407	18,120	3,712	25.8
メディカル既存(循環器)	9,244	11,945	2,700	29.2
メディカル既存(非循環器)	3,428	3,958	529	15.4
デバイス	1,734	2,217	483	27.9
新規事業	-	-	-	-

メディカル既存(循環器)

- 海外市場における症例数の回復
- 市場ニーズ増加に伴う海外売上高の増加

メディカル既存(非循環器)

- M&Aの実施に伴うOEM取引の増加
- 海外市場の腹部血管系製品の増加

デバイス

- 海外市場を中心に医療部材・産業部材共に増加

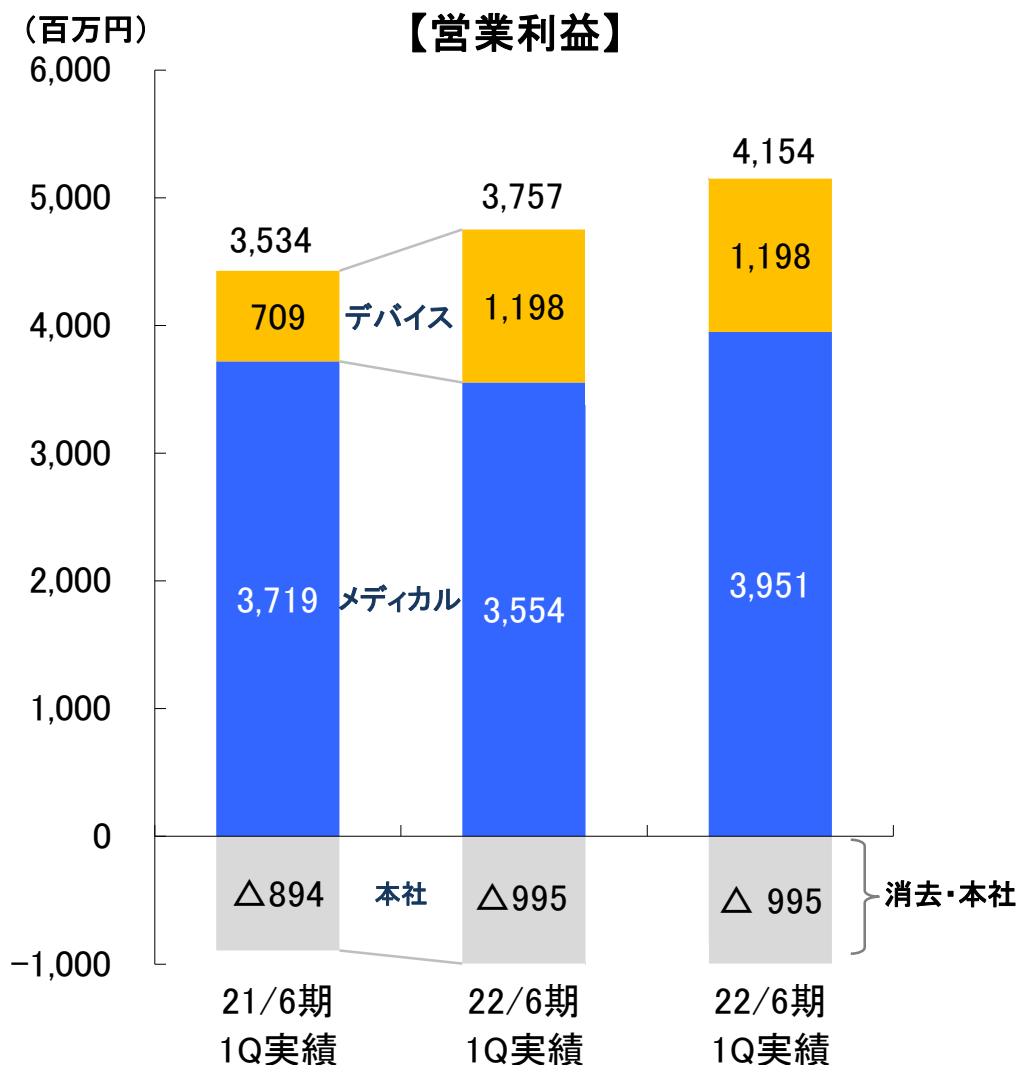
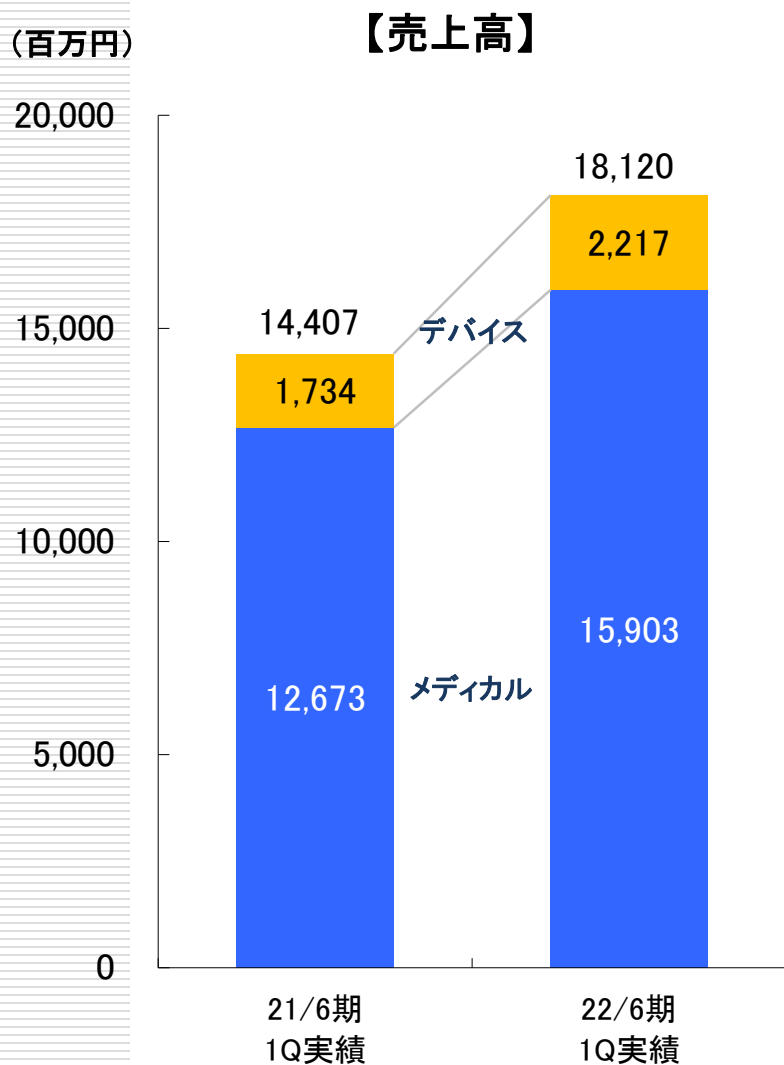


セグメント別営業利益

	2021年6月期 1Q実績		2022年6月期 1Q実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
メディカル事業	3,719	84.0	3,554	74.8	△164	△4.4
デバイス事業	709	16.0	1,198	25.2	+489	69.0
計	4,429	100.0	4,753	100.0	+324	7.3
消去・全社	△894	-	△995	-	△101	11.4
合計	3,534	-	3,757	-	+222	+6.3
(ご参考) デバイス事業 セグメント間売上高	1,488	-	2,964	-	+1,476	+99.2



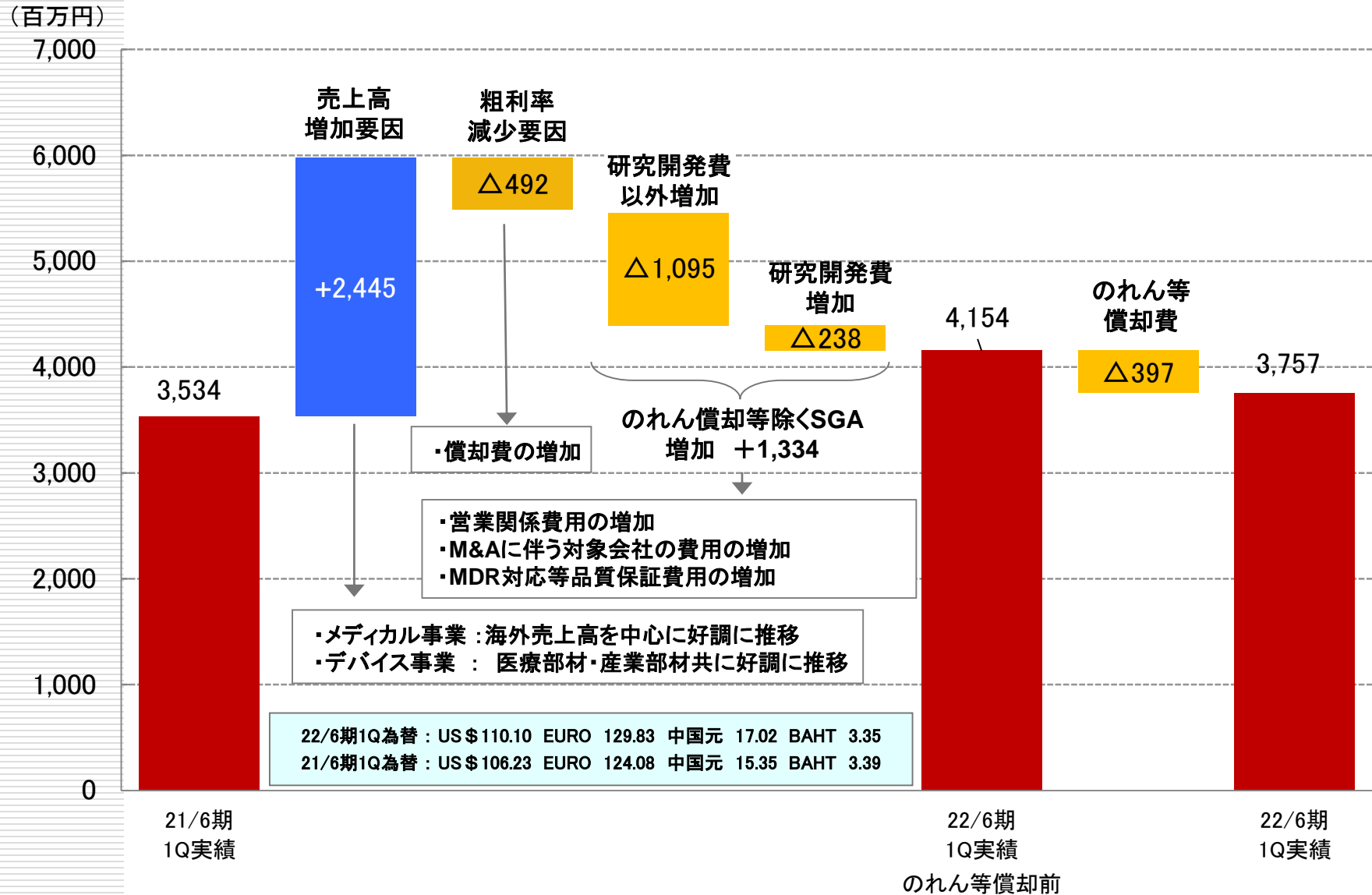
セグメント別の収益状況



(のれん等償却前)

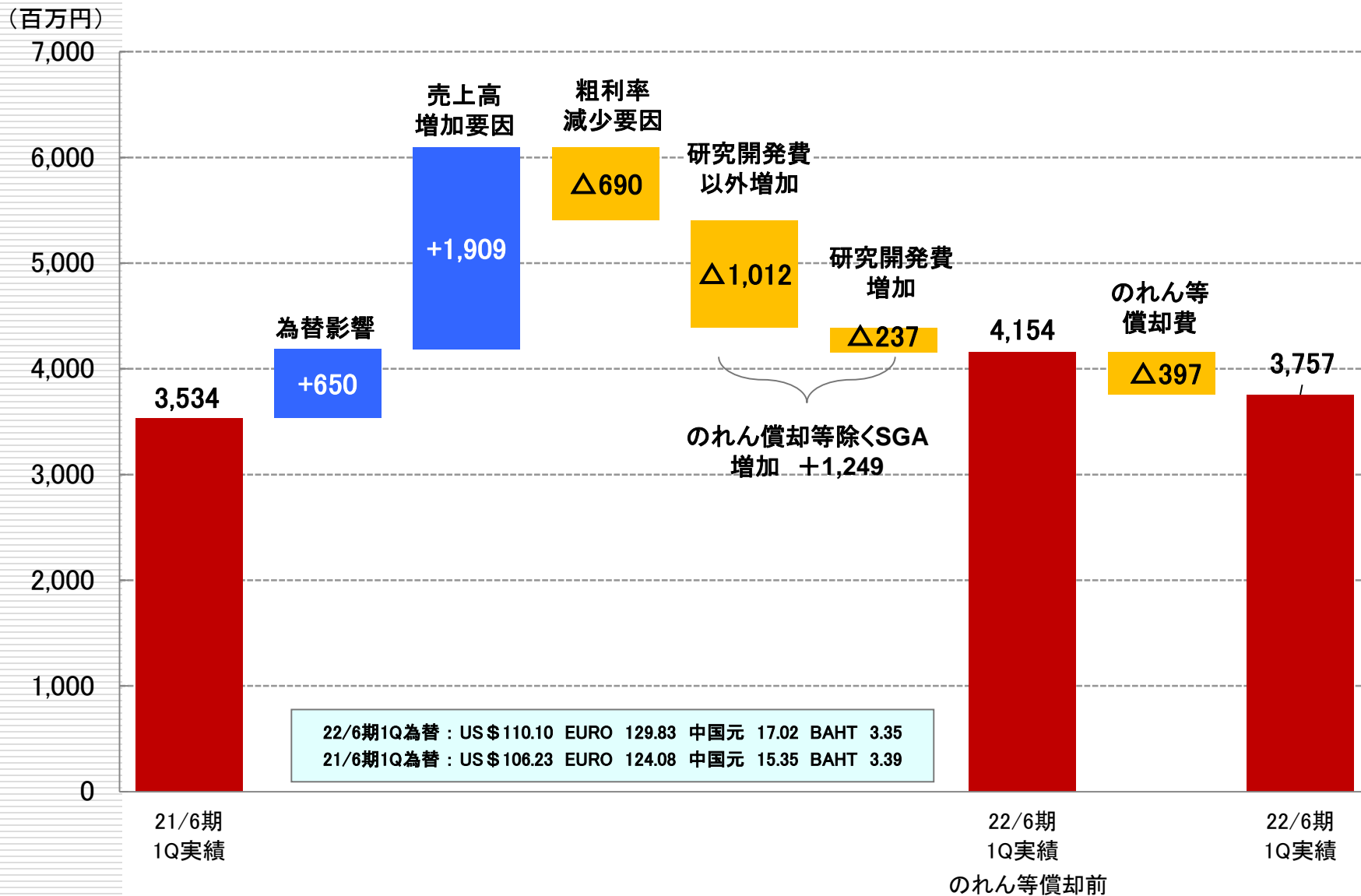


営業利益増減要因分析-1 (為替の影響を含む)





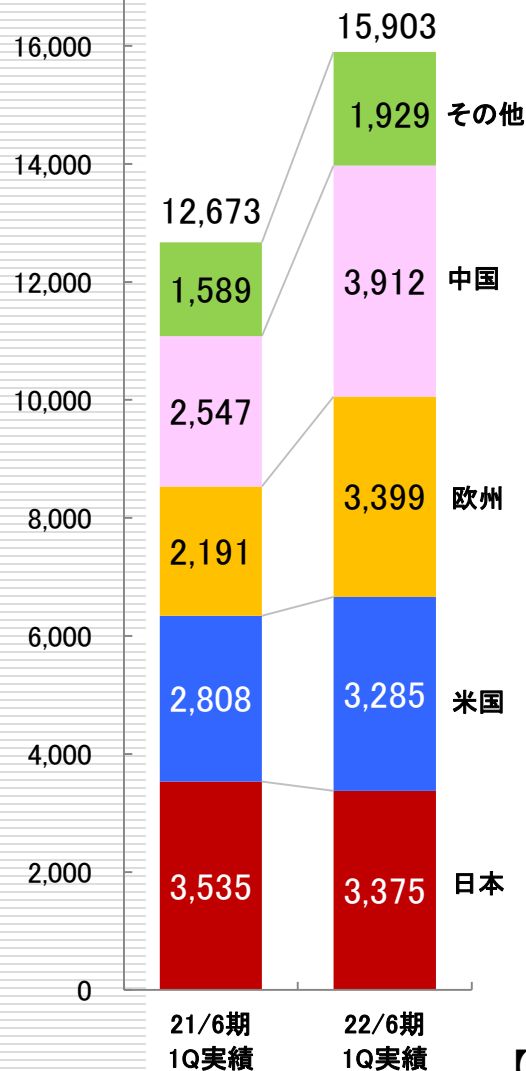
営業利益増減要因分析-2(為替の影響を除く)





メディカル事業の状況(地域別-1)

(百万円)



【売上高(前年同期比)】

■ 日本：症例数の減少や、直接販売化に伴う返品などにより減収

- コロナ影響により、症例数は前年同期比に対して減少
- 循環器分野：PTCAガイドワイヤーや貫通カテーテルを中心に横ばいに推移
- 非循環器分野：消化器系製品の直接販売化に伴う返品により一時的に微減

■ 海外：全地域での症例数回復や、ニーズの増加などに伴い大幅増収

- 米国
 - 循環器分野：PTCAガイドワイヤー・貫通カテーテルを中心に、症例数の回復や直接販売化推進に伴い増加
 - 非循環器分野：M&Aに伴うOEM取引などの増加
- 欧州
 - 循環器分野：症例数の回復、ドイツ直販化の推進、M&Aに伴う増加、前期からの出荷月ズレなどにより増加
 - 非循環器分野：M&Aに伴う取引の増加
- 中国
 - 循環器分野：症例数の回復、代理店在庫構築を含む受注増に伴い大幅増加
PTCAガイドワイヤー・貫通カテーテルに加えガイディングカテーテル「Hyperion」が好調
 - 非循環器分野：腹部血管系製品が好調に推移し増加
- その他：アジアを中心に、循環器系分野・非循環器系分野共に好調に推移

【営業利益】 売上高は増加するも、SGAの増加に伴い減益



メディカル事業の状況(地域別-2)

(単位:百万円)

		2021年6月期 1Q実績	2022年6月期 1Q実績	前年同期比	
				増減額	増減率(%)
為替レート (円)	ドル	106.23	110.10	+3.87	+3.6
	ユーロ	124.08	129.83	+5.75	+4.6
	中国元	15.35	17.02	+1.67	+10.9
売上高合計		12,673	15,903	+3,229	+25.5
日本		3,535	3,375	△159	△4.5
海外		9,138	12,527	+3,389	+37.1
米国		2,808	3,285	+476	+17.0
欧州		2,191	3,399	+1,207	+55.1
中国		2,547	3,912	+1,364	+53.6
その他		1,589	1,929	+340	+21.4
営業利益		3,719	3,554	△165	△4.4



メディカル事業の状況(患部領域別-1)

【売上高(前年同期比)】

循環器

- 日本: 症例数が減少するものの、主力製品を中心に横ばいに推移
 - PTCAガイドワイヤーや貫通カテーテルなどを中心に横ばい
- 海外: 症例数の回復や市場ニーズの増加などにより全地域で増加
 - PTCAガイドワイヤー・貫通カテーテル: 中国・欧州を中心に全地域で増加

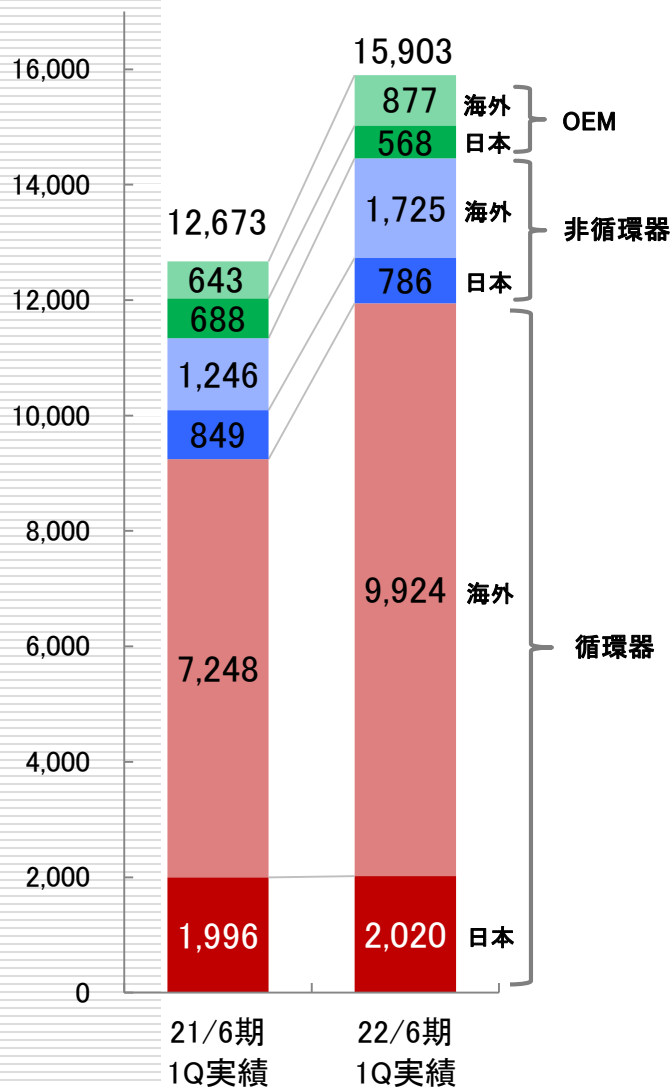
非循環器

- 日本: 消化器系製品の直接販売化に伴う返品により一時的に減少
- 海外: 中国市場を中心とした腹部血管系の増加
M&Aに伴う欧州市場の増加

OEM

- 日本: 消化器系製品の直接販売化に伴う売上区分の変更
- 海外: M&Aによる増収効果や中国向け脳血管系部材の供給増加

(百万円)





メディカル事業の状況(患部領域別-2)

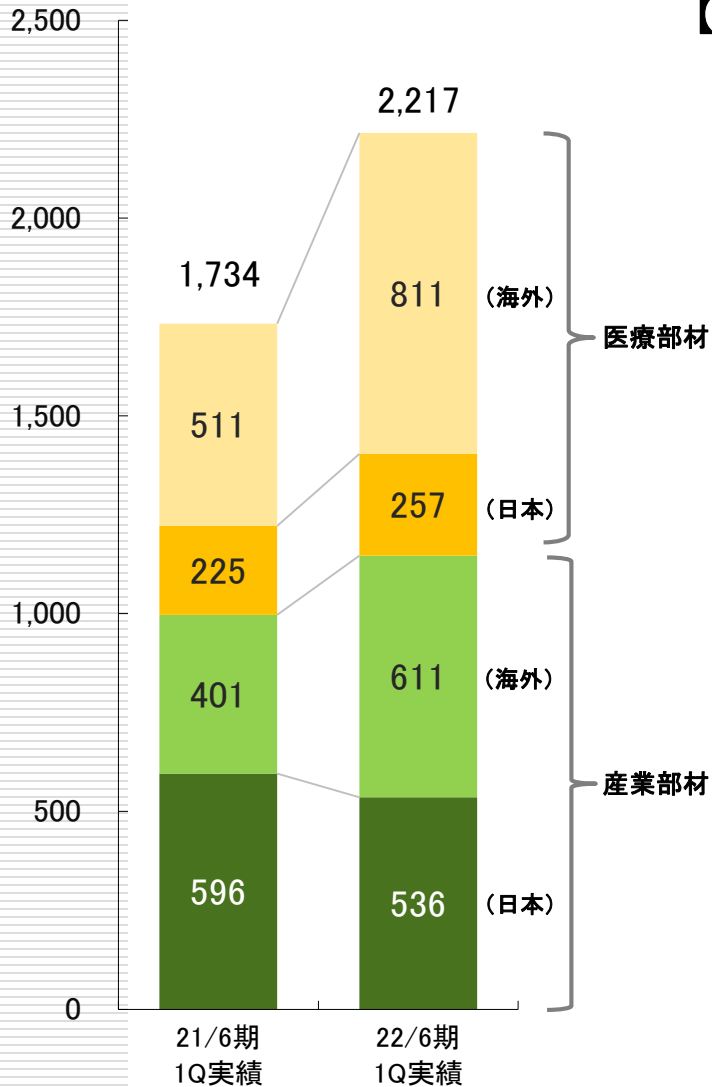
(単位:百万円)

		2021年6月期 1Q実績	2022年6月期 1Q実績	前年同期比	
				増減額	増減率(%)
為替レート(円)	ドル	106.23	110.10	+3.87	+3.6
	ユーロ	124.08	129.83	+5.75	+4.6
	中国元	15.35	17.02	+1.67	+10.9
売上高合計		12,673	15,903	+3,229	+25.5
	日本	3,535	3,375	△159	△4.5
	海外	9,138	12,527	+3,389	+37.1
循環器		9,244	11,945	+2,700	+29.2
	日本	1,996	2,020	+24	+1.2
	海外	7,248	9,924	+2,676	+36.9
非循環器		2,096	2,512	+416	+19.8
	日本	849	786	△63	△7.4
	海外	1,246	1,725	+479	+38.4
OEM		1,332	1,445	+113	+8.5
	日本	688	568	△120	△17.4
	海外	643	877	+233	+36.3



デバイス事業の状況-1

(百万円)



【売上高（前年同期比）】
新型コロナウイルスの影響からの回復により、
産業部材、医療部材ともに増収

医療部材

- 日本:カテーテル部材などの取引が増加
- 海外:その他向け循環器系超音波カテーテル部材及び米国向け腹部血管系カテーテル部材の増加

産業部材

- 日本:OA機器関連・自動車関連取引が増加するも、建築関連・家電関連取引の減少により減収
- 海外:レジャー関連・自動車関連・建築関連などの取引の増加により増収

【営業利益】

- 売上高の増加により増加



デバイス事業の状況-2

(単位:百万円)

		2021年6月期 1Q実績	2022年6月期 1Q実績	前年同期比	
				増減額	増減率(%)
為替レート (円)	ドル	106.23	110.10	+3.87	+3.6
売上高合計		1,734	2,217	+483	+27.9
	日本	821	794	△27	△3.3
	海外	912	1,422	+510	+55.9
医療部材		736	1,068	+332	+45.1
	日本	225	257	+32	+14.5
	海外	511	811	+299	+58.6
産業部材		997	1,148	+150	+15.1
	日本	596	536	△59	△10.0
	海外	401	611	+210	+52.5
営業利益		709	1,198	+489	69.0
(ご参考) セグメント間売上高		1,488	2,964	+1,476	+99.2



ご参考：損益の状況

	2021年6月期 1Q実績		2022年6月期 1Q実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
売上高	14,407	100.0	18,120	100.0	+3,712	・新型コロナウイルス影響からの回復や市場ニーズの高まりなどにより増収
売上原価	4,391	30.5	6,142	33.9	+1,750	
売上総利益	10,015	69.5	11,978	66.1	+1,962	・売上高の増加を受け増加
販管費	6,481	45.0	8,221	45.4	+1,740	・営業関係費用、のれん償却額、研究開発費などの増加
営業利益	3,534	24.5	3,757	20.7	+222	
営業外収益	44	0.3	183	1.0	+138	・為替差益の増加
営業外費用	95	0.7	141	0.8	+45	・株式交付費の発生
経常利益	3,483	24.7	3,798	21.0	+315	
特別利益	-	0.0	615	3.4	+615	・段階取得に係る差益の発生
特別損失	-	0.0	65	0.4	+65	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,591	18.0	3,332	18.4	+740	
包括利益	1,953	13.6	3,168	17.5	+1,215	・その他有価証券評価差額金 +369 ・為替換算調整勘定 +76

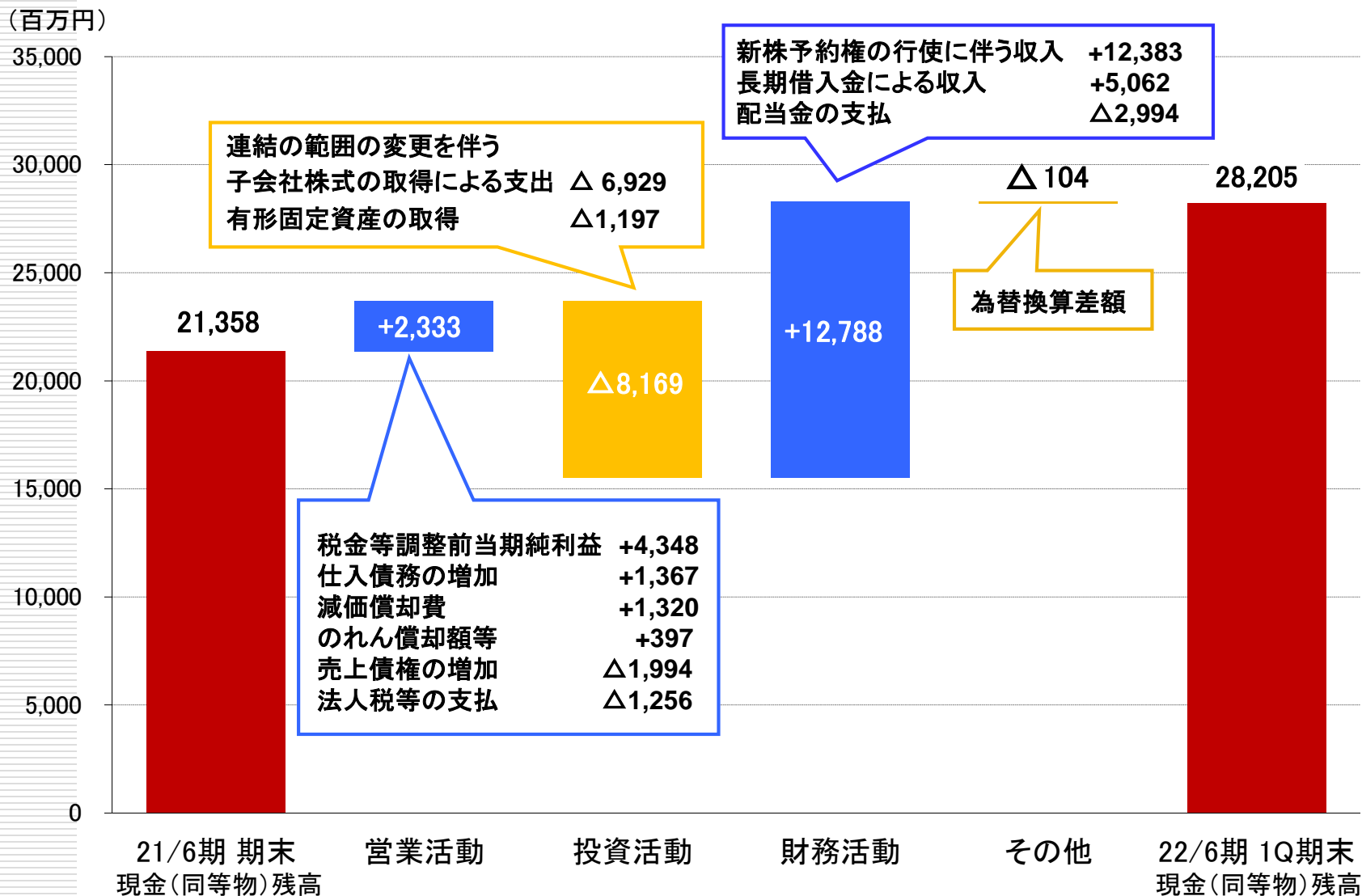


ご参考：財務の状況

		2021年6月期 実績		2022年6月期 1Q実績			
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
資産	流動資産	61,132	53.0	69,117	50.8	7,984	現金及び預金 +6,847 受取手形及び売掛金 +3,118
	固定資産	54,294	47.0	67,031	49.2	12,737	のれん +5,534 その他無形固定資産 +7,023
資産合計		115,427	100.0	136,149	100.0	20,722	
負債	流動負債	14,672	12.7	14,290	10.5	△381	短期借入金 △1,361 支払手形及び買掛金 +1,032
	固定負債	7,816	6.8	14,989	11.0	7,173	長期借入金 +4,972 その他固定負債 +2,151
負債合計		22,488	19.5	29,280	21.5	6,791	
純資産合計		92,938	80.5	106,869	78.5	13,930	資本金 +6,213 資本剰余金 +6,210
負債・純資産合計		115,427	100.0	136,149	100.0	20,722	



ご参考：キャッシュ・フローの状況





本資料における注記事項

本資料に記載されている、将来の業績に関する計画、見通し、戦略などは現在入手可能な情報に基づき判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。
実際の業績は、様々な重要な要素により、大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

【本資料及び当社IRに関するお問合せ先】
朝日インテック株式会社 経営戦略室
TEL 0561-56-1851 (Direct)
URL <http://www.asahi-intecc.co.jp/>